Ⅰ　教育研究上の基礎的な情報

1　大学の教育理念、学科・専攻科等の名称及び教育研究上の目的

富山福祉短期大学	教育理念	質実明朗な人格形成および知行合一な人材養成
	教育目的	本学は「地学一体による地域課題解決拠点」として、地域社会との関わりを通して、挑戦する姿勢、行動力を養い、もって、社会性・創造性・国際性豊かな人間形成を図ることを目的とする。
	教育目標	「つくり、つくりかえ、つくる」 ●社会性・創造性・国際性豊かな自分づくり ●国家資格・検定合格に挑戦する自分づくり
	教育方針	社会性・創造性豊かな「私」をつくり続けるために ① 専門知識・技術の修得 専門職として生きる「私」をつくり続ける。個々の「私」の知的要求に応え、専門知識・技術を深く探究できる環境をつくり出す。 ② 学生主体の学び 学ぶ主体である「私」をつくり続ける。個々の「私」の主体的な学びをサポートし、その主体的な課題追究のプロセスを援助する。 ③ コミュニケーションスキルの修得 福祉の基本的スキルであるコミュニケーション能力を高める。他者との関わりによって「私」をつくり続けていくように援助する。
	各学科、専攻の教育研究上の目的	1．社会福祉学科 その人らしい生活を支えるために必要な福祉・心理に関する専門的知識及び技術を身につけ、人や地域社会とあたたかい関わりをもち、人権を擁護することのできる人間性豊かな福祉人材の育成を図ることを目的とする。 2．看護学科 看護師として正確な専門知識と安全な技術を身につけ、本人と家族を含めた看護の対象やその対象を支える保健・医療・福祉従事者および地域の人々への理解を深め、信頼関係を形成し、安心感を与えることのできる態度と幅広い教養を身につけ、常に自己を向上させる意欲を備えた看護実践者の育成を図ることを目的とする。

		３．幼児教育学科 子どもの保育・教育に関する専門知識、技術を修得し、音楽や図工、体育などを通して、子どもの感性を育む表現力を身につけ、さらに保護者や同じ職場の仲間から信頼される幅広い教養と使命感をもって、子どもたちの幸せをサポートできる人間愛に満ちた保育者、教育者の育成を図ることを目的とする。 ４．専攻科看護学専攻 看護学専攻は、医療の高度化と社会の変化に対応できる看護師の育成を目的とする。 3 年間の看護教育によって看護師資格を取得したのち、その専門性を高める基礎をより充実する教育を行う。